この iMac は、あなたのために生まれました。

ようこそ iMac へ。

www.apple.com/jp/imac

内蔵 FaceTime HD カメラ

最新の iPad、iPhone、iPod touch、または Mac にテレビ電話をかけられます。

ヘルプセンター

facetime

Thunderbolt 高速 I/O

高性能デバイスとディスプレイを接続できます。

ヘルプセンター

thunderbolt

Magic Mouse ジェスチャ

これらのジェスチャを使って Mac を操作できます。

ヘルプセンター

ジェスチャ

1 ボタンクリック

右クリック

スクロール

2 本指でスワイプ

画面のズーム

OS X Lion

www.apple.com/jp/macosx

Mission Control

Mac で動作しているものを一覧表示できます。

ヘルプセンター

mission control

Launchpad

すべてのアプリケーションに 1 個所からすばやくアクセスできます。

ヘルプセンター

launchpad

フルスクリーン

クリック 1 回でアプリケーションをフルスクリーン表示にできます。

ヘルプセンター

Mac App Store

Mac 用のアプリケーションを探してダウンロードするのに最適な場所です。

ヘルプセンター

mac app store

Mail

メッセージをスレッドごとに整理できます。

ヘルプセンター

メール

iPhoto

写真を整理、編集、共有できます。

iPhoto ヘルプ

写真

iMovie

ホームビデオを大ヒット映画のように仕上げることができます。

iMovie ヘルプ

ムービー

GarageBand

素敵な楽曲を手軽に制作できます。

GarageBand ヘルプ

録音

目次

第 1 章： さあ始めよう

第 2 章： iMac のある生活

第 3 章： メモリを拡張する

第 4 章： 問題とその解決方法

第 5 章： 重要な情報

1

さあ始めよう

www.apple.com/jp/imac

ヘルプセンター　移行アシスタント

お求めの iMac は、簡単に設置してすぐに使い始めることができるように設計されています。iMac や Mac コンピュータをはじめてお使いになる方は、まずこの章の説明をお読みください。

重要： 電源コンセントに iMac のプラグを差し込む前に、この章にある設定手順の解説と安全性に関する情報（66 ページを参照）をよく読んでください。

今までにMacを使ったことがある方は、すぐに使い始めるだけの知識をすでにお持ちかもしれません。19 ページの第 2 章「iMac のある生活」を一読して、iMac の新機能についての情報を確認してください。

多くの疑問に対する回答は、iMac の「ヘルプセンター」で見つけることができます。「ヘルプセンター」については、34 ページの「情報を探す」を参照してください。

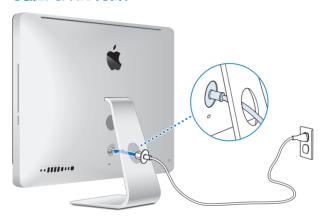
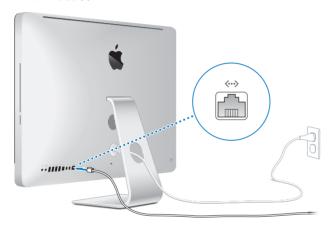
iMac を設置する前に、その外側にある保護用のフィルムをすべて外してください。

付属品を確認する

お使いの iMac には、Apple Wireless Keyboard、ワイヤレスの Apple Magic Mouse、および AC 電源コードが付属しています。Apple Remote を注文した場合は、それも箱に入っています。

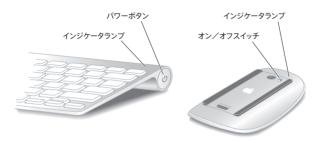
iMac を設定する

次の手順に従って iMac を設定してください。手順 4 で iMac の電源が入るまで待ってください。

手順 1： **電源コードをスタンドの穴に通して、iMac の背面にある電源ポートにつないでから、コードを電源コンセントにつなぎます。**

手順 2： **インターネットまたはネットワークにアクセスする場合は、Ethernet ケーブルの一方の端を iMac の Ethernet ポートにつなぎます。もう一方の端をケーブルモデム、DSL モデム、またはネットワークにつなぎます。**

お使いの iMac には、ワイヤレスネットワークを利用するための 802.11n Wi-Fi テクノロジーが搭載されています。ワイヤレス接続の設定について詳しくは、メニューバーから「ヘルプ」を選択し、「wi-fi」を検索してください。

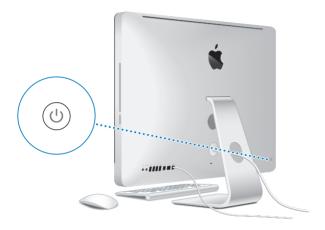
ダイヤルアップ接続を使用する場合は、外部 USB モデムが必要です。モデムを iMac の USB ポートに接続し、モデムケーブルを使ってモデムを電話のモジュラージャックにつなぎます。

手順 3： ワイヤレスのキーボードおよびマウスの電源を入れます。
電源を入れるには、Apple Wireless Keyboard の右側にあるパワーボタンを押し、Apple Magic Mouse の背面にあるスイッチをスライドします。

ワイヤレスのキーボードおよびマウスには単三電池が取り付けられていて、お使いの iMac に登録されています。登録によって、キーボードとマウスはワイヤレスで iMac と通信できるようになります。

キーボードまたはマウスの電源をはじめて入れると、インジケータランプが 5 秒間点灯し、電池の残量が十分あることが示されます。キーボードまたはマウスの電源が入らない場合は、電池が正しく取り付けられていることを確認してください（56 ページの「電池を交換する」を参照）。

iMac の電源を入れて接続が確立されるまで、インジケータランプが点滅します。

参考： USB キーボードまたは USB マウスを購入した場合は、ケーブルを iMac の背面にある USB ポート（ψ）に接続します。

手順 4： 背面のパワーボタン（⏻）を押して、iMac の電源を入れます。
iMac が正常に動き始めると電子音がします。マウスをクリックして、iMac との接続を確立します。

重要： キーボードおよびマウスが iMac に登録されていない場合は、画面に表示される指示に従って登録します。接続を確立するためにマウスを 1 回クリックする必要が生じるかもしれません。登録について詳しくは、29 ページの「Apple Wireless Keyboard を iMac に登録する」を参照してください。

手順 5：iMac を構成します。

はじめて iMac の電源を入れると、「設定アシスタント」が起動します。「設定アシスタント」を使うと、Wi-Fi ネットワークの指定、ユーザアカウントの設定、別の Mac または PC からの情報の転送を簡単に行うことができます。Time Machine バックアップまたはほかのディスクの情報を転送することもできます。

別の Mac から移行する場合は、別の Mac に Mac OS X バージョン 10.5.3 以降がインストールされていないと、ソフトウェアをアップデートする必要があることがあります。PC から移行する場合は、www.apple.com/jp/migrate-to-mac から「移行アシスタント」をダウンロードして、移行元の PC にインストールします。

別のコンピュータのソフトウェアをアップデートする必要がある場合は、iMac で「設定アシスタント」を起動した後で、終了せずに途中の状態にしたまま別のコンピュータに移動し、それから iMac に戻って設定を完了することができます。

参考： はじめて iMac を起動したときに「設定アシスタント」を使って情報を転送しない場合は、後で「移行アシスタント」を使って転送することもできます。「Launchpad」の「ユーティリティ」フォルダにある「移行アシスタント」を開きます。「移行アシスタント」の使いかたのヘルプを参照するには、「ヘルプセンター」を開いて「移行アシスタント」を検索してください。

iMac を設定するには：

1 「設定アシスタント」で、「この Mac に情報を転送」画面が表示されるまで、画面に表示される指示に従って操作します。

2 基本的な設定を行うか、移行つまり Machine バックアップまたはほかのディスクの情報の転送を伴う設定を行います：

- 基本的な設定を行うには、「今は転送しない」を選択して「続ける」をクリックします。残りの指示に従って、有線またはワイヤレスネットワークを選択し、アカウントを設定して、「設定アシスタント」を終了します。

- 移行を伴う設定を行うには、「別の Mac または PC から」を選択して「続ける」をクリックします。画面に表示される指示に従って、移行元の Mac または PC を選択します。移行元の Mac または PC は、同じ有線またはワイヤレスネットワーク上にある必要があります。画面に表示される指示に従って移行してください。
- Time Machine バックアップまたはほかのディスクの情報を転送するには、「Time Machine バックアップまたはほかのディスクから」を選択して「続ける」をクリックします。移行元のバックアップまたはほかのディスクを選択します。画面に表示される指示に従って操作します。

移行元のコンピュータを残さない場合または使用しない場合は、iTunes Store から購入した音楽、ビデオ、オーディオブックの再生に関する認証を解除することをお勧めします。コンピュータの認証を解除することで、購入した曲、ビデオ、オーディオブックがほかの人に再生されるのを防ぐことができ、その分を別の認証に利用することができます。認証の解除については、「iTunes」の「ヘルプ」メニューから「iTunes ヘルプ」を選択してください。

手順 6： デスクトップのカスタマイズや環境設定を行います。

デスクトップの外観は、iMac のほとんどの設定のコマンドが集まっている「システム環境設定」ですぐに変更できます。メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択するか、「Dock」の「システム環境設定」アイコンをクリックします。

重要： ログインパスワードを忘れた場合に備えて、「ユーザとグループ」環境設定でパスワードをリセットするオプションを設定できます。「システム環境設定」についてのヘルプを参照するには、「ヘルプセンター」を開き、「システム環境設定」またはヘルプを参照したい特定の環境設定を検索してください。

iMac をスリープ状態にする／システム終了する

iMac での作業を終了するときは、スリープ状態にするか、システム終了することができます。

iMac をスリープ状態にする

iMac を使った作業を中断する期間が 2 ～ 3 日以内のときは、スリープ状態にします。iMac がスリープ状態のときは、画面が暗くなります。iMac はすぐに元の状態に戻すことができます（起動の過程は省略されます）。

iMac をスリープ状態にするには、次のいずれかの操作を行います：

- メニューバーからアップル（）メニュー＞「スリープ」と選択します。
- iMac の背面のパワーボタン（⏻）を押します。
- アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「省エネルギー」をクリックして、スリープタイマーをセットします。
- オプションの Apple Remote の再生／一時停止ボタン（►❚❚）を 3 秒間押し続けます。

iMac のスリープ状態を解除するには、次のいずれかの操作を行います：

- キーボードのいずれかのキーを押します。
- マウスをクリックします。
- iMac の背面のパワーボタン（⏻）を押します。
- オプションの Apple Remote のいずれかのボタンを押します。

iMac がスリープ状態から復帰したとき、お使いのアプリケーション、書類、コンピュータの設定は、スリープ状態に移行する前とまったく同じです。

iMac をシステム終了する

何日も iMac を使わない場合は、システムを終了します。アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択します。再度 iMac の電源を入れるには、パワーボタン（⏻）を押します。

注意： iMac を移動する場合は、その前にシステムを終了します。ハードディスクが回転しているときに iMac を持ち運ぶと、ハードディスクが故障して、データが失われたり、ハードディスクから起動できなくなるおそれがあります。

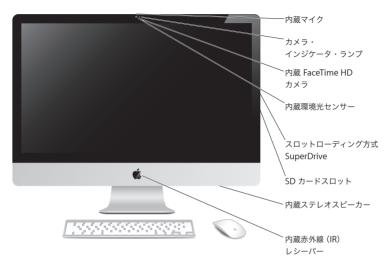
2

iMac のある生活

www.apple.com/jp/macosx

ヘルプセンター　Mac OS X

iMac の基本機能

内蔵マイク
カメラ・
インジケータ・ランプ
内蔵 FaceTime HD
カメラ
内蔵環境光センサー
スロットローディング方式
SuperDrive
SD カードスロット
内蔵ステレオスピーカー
内蔵赤外線（IR）
レシーバー

内蔵マイク
iMac に音声を取り込んだり、付属の「iChat」アプリケーションを使用して、インターネットを通じて友人とライブで会話したりすることができます。

内蔵 FaceTime HD カメラとカメラ・インジケータ・ランプ
FaceTime アプリケーションを使用してほかの FaceTime ユーザ（iPhone 4、iPad 2、新しい iPod touch、または「FaceTime」がインストールされている Mac を使用しているユーザ）にテレビ電話をかけたり、「Photo Booth」を使用して写真を撮影したり、「iMovie」を使用してビデオを取り込んだりできます。FaceTime HD カメラが動作しているときは、インジケータランプが点灯します。

内蔵環境光センサー
周囲の明るさに応じて、ディスプレイの明るさを自動的に調節します。

スロットローディング方式 SuperDrive
スロットローディング方式 SuperDrive では、標準サイズの CD および DVD を読み書きします。

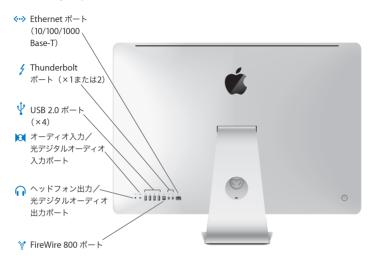
SD カードスロット
iMac と SD カードの間で写真、ビデオ、およびデータを簡単に転送できます。

内蔵ステレオスピーカー
音楽、ムービー、ゲーム、およびその他のマルチメディアファイルの音を聴くことができます。

内蔵赤外線（IR）レシーバー
Apple Remote（別売）と IR レシーバーを使って、最大 9.1 メートル（30 フィート）離れた場所から、iMac 上の「Keynote」を制御できます。

iMac のポート

Ethernet ポート（10/100/1000 Base-T）
Thunderbolt ポート（×1または2）
USB 2.0 ポート（×4）
オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート
ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート
FireWire 800 ポート

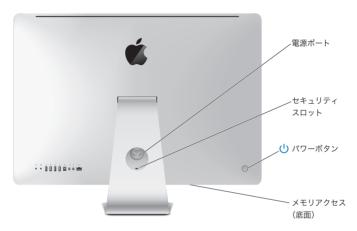
Ethernet ポート（10/100/1000Base-T）
10/100/1000Base-T の高速な Ethernet ネットワーク、DSL モデムやケーブルモデム、またはほかのコンピュータに接続してファイルを転送できます。Ethernet ポートによって、ほかの Ethernet 装置が自動的に検出されます。

1 基または 2 基の Thunderbolt ポート（高速データ転送、ビデオ、およびオーディオ用）
Thunderbolt 対応の装置を接続してデータを高速で転送したり､Mini DisplayPort を使用する外部ディスプレイを接続したりできます。別売のアダプタを使用して、DVI、HDMI、または VGA を使用するディスプレイを接続することもできます。21.5 インチ iMac には Thunderbolt ポートが 1 基、27 インチ iMac には 2 基搭載されています。

ハイスピード USB（Universal Serial Bus）2.0 ポート（4 基）
iPod、iPhone、iPad、マウス、キーボード、プリンタ、ディスクドライブ、デジタルカメラ、ジョイスティック、外付け USB モデムなどを接続します。USB 1.1 装置も接続できます。

オーディオ入力／光デジタルオーディオ入力ポート
アンプ内蔵マイクロフォンやデジタルオーディオ機器を接続できます。このポートは､S/PDIF ステレオ 3.5 ミニジャックを兼ねています。

ヘッドフォン出力／光デジタルオーディオ出力ポート
ヘッドフォンやアンプ内蔵スピーカー、デジタルオーディオ機器を接続できます。このポートは、S/PDIF ステレオ 3.5 ミニジャックを兼ねています。

FireWire 800 ポート
デジタル・ビデオ・カメラや記憶装置などの外部装置を接続できます。このポートから最大 7 ワットの電力を供給できます。

iMac のそのほかの部分

電源ポート
電源コードを iMac に接続できます。

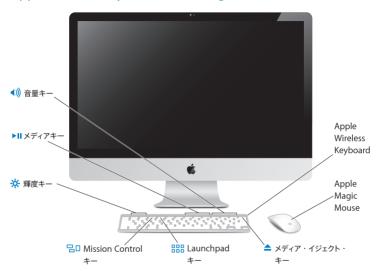
セキュリティスロット
鍵とケーブルを取り付けて、盗難を防止します（別売）。

パワーボタン
iMac の電源を入れたりスリープ状態にしたりするときに押します。押し続けると、問題が起きたときに、お使いの iMac を再起動することができます。

メモリアクセス
追加メモリを取り付けることができます。iMac には、4 GB 以上のメモリが 2 枚の 2 GB メモリモジュールとして搭載されています。

802.11n Wi-Fi (内部)
内蔵 802.11n Wi-Fi テクノロジーを使ってワイヤレスネットワークに接続します。

Bluetooth® ワイヤレステクノロジー（内部）
Apple Wireless Keyboard、Apple Magic Mouse、Bluetooth 対応の携帯電話、PDA、プリンタなどのワイヤレス装置を接続します。

Apple Wireless Keyboard および Magic Mouse の機能

Apple Magic Mouse
レーザー・トラッキング・エンジンと Bluetooth ワイヤレステクノロジーを採用しています。滑らかなトップシェルは、マルチタッチテクノロジーを利用して、iMac での複数ボタン、360 度スクロール、画面ズーム、スワイプ制御などをサポートします。「マウス」環境設定を使用すると、トラッキング、クリック、スクロールの速度を調整したり、副ボタンサポートを追加したりすることができます（31 ページを参照）。

Apple Wireless Keyboard
ワイヤレスの自由さと、アプリケーションで使用できる統合ファンクションキーが一体になりました。

⏏ **メディア・イジェクト・キー**
このキーを押し続けると、ディスクが取り出されます。デスクトップにあるディスクのアイコンを「ゴミ箱」にドラッグして、ディスクを取り出すこともできます。

☼ **輝度キー（F1、F2）**
画面の輝度を上げたり（☼）下げたり（☼）します。

Mission Control キー（F3）
「Mission Control」を開くと、iMac 上で実行中のダッシュボード、すべての操作スペース、開いているすべてのウインドウなどを一覧表示できます。

Launchpad キー（F4）
「Launchpad」を開くと、iMac 上のすべてのアプリケーションが即座に表示されます。アプリケーションをクリックすると、そのアプリケーションが開きます。

▶︎❚❚ **メディアキー（F7、F8、F9）**
曲、ムービー、またはスライドショーを巻き戻したり（◀◀）、再生または一時停止したり（▶︎❚❚）、早送りしたり（▶︎▶︎）します。

🔊 **音量キー（F10、F11、F12）**
iMac のスピーカーやヘッドフォンポートから出力される音声の音量を消したり（🔈）、下げたり（🔉）、上げたり（🔊）します。

Apple Wireless Keyboard を使用する

Apple Wireless Keyboard には 2 本の単三電池が取り付けられていて、お使いの iMac にあらかじめ登録されています。登録とはキーボードと iMac をワイヤレスで接続することであり、登録することで相互に通信することができます。

インジケータランプについて

Apple Wireless Keyboard の LED は、バッテリーインジケータおよび状態ランプとして機能します。キーボードおよびマウスの電源をはじめて入れると、インジケータランプが 5 秒間点灯し、電池の残量が十分あることが示されてから消灯します。ワイヤレスキーボードのパワーボタン（⏻）を押してもインジケータランプが点灯しない場合は、電池を交換する必要があるかもしれません。 56 ページの「電池を交換する」を参照してください。

Apple Wireless Keyboard を iMac に登録する

Apple Wireless Keyboard が iMac に登録されていない場合は、インジケータランプが点滅して、キーボードが検出モードになって iMac に登録できる状態であることが示されます。

ワイヤレスキーボードを登録するには：

1 パワーボタン（⏻）を押して、ワイヤレスキーボードの電源を入れます。
2 アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択してから、「キーボード」をクリックします。
3 右下コーナーにある「Bluetooth キーボードを設定」をクリックします。
4 ワイヤレスキーボードを選択し、画面に表示される指示に従います。

3 分以内にキーボードを iMac に登録しない場合は、電池の寿命を延ばすために、インジケータランプが消灯し、キーボードの電源が切れます。パワーボタン（⏻）を押してもう一度キーボードの電源を入れると、キーボードを iMac に登録できます。キーボードの iMac への登録に成功すると、インジケータランプは 3 秒間点灯して消灯します。

Apple Wireless Keyboard を使用する

「キーボード」環境設定を使用して Apple Wireless Keyboard をカスタマイズします。修飾キーを変更したり、キーボードショートカットを Mac OS X アプリケーションのメニューコマンドに割り当てたりすることができます。

キーボードをカスタマイズするには：

1 アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2 「キーボード」をクリックし、「キーボード」または「キーボードショートカット」をクリックします。

Apple Magic Mouse を使用する

Apple Magic Mouse には 2 本の単三電池が取り付けられていて、お使いの iMac にあらかじめ登録されています。登録とは Apple Magic Mouse と iMac をワイヤレスで接続することであり、登録することで相互に通信することができます。

インジケータランプについて

Apple Magic Mouse の電源をはじめて入れると、インジケータランプが 5 秒間点灯し、電池の残量が十分あることが示されます。マウスの電源を入れてもインジケータランプが点灯しない場合は、電池を交換する必要があるかもしれません。 56 ページの「電池を交換する」を参照してください。

Apple Magic Mouse を iMac に登録する

Apple Magic Mouse が iMac に登録されていない場合は、インジケータランプが点滅して、マウスが検出モードになって iMac に登録できる状態であることが示されます。

マウスを登録するには：

1 マウスの背面にあるスイッチを下にスライドさせて、電源を入れます。

2 アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択してから、「マウス」をクリックします。

3 右下コーナーにある「Bluetooth マウスを設定」をクリックします。

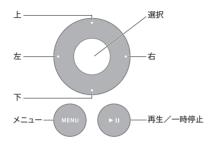
4 ワイヤレスマウスを選択し、画面に表示される指示に従います。

3 分以内にマウスを iMac に登録しない場合は、電池の寿命を延ばすために、インジケータランプが消灯し、マウスの電源が切れます。もう一度オン／オフスイッチをスライドしてマウスの電源を入れると、iMac に登録できるようになります。マウスの iMac への登録に成功すると、インジケータランプは点灯します。

Apple Magic Mouse を使用する

Apple Magic Mouse で使用できるマルチタッチジェスチャを登録したり、マルチタッチジェスチャの機能を変更したりするには、「マウス」環境設定を使用します。アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択してから、「マウス」をクリックします。

Apple Remote を使用する

iMac に Apple Remote が付属している場合は、その Apple Remote を内蔵赤外線 (IR) レシーバーを搭載した Apple 製品で使用できます。DVD ムービーや iTunes ライブラリの音楽を制御および再生したり、写真スライドショーやムービートレーラーを視聴したりできます。

リモコンを使用するには：

1 曲、スライドショー、またはムービーを再生または一時停止するには、再生／一時停止を押します。

2 iTunes ライブラリ内の前後の曲、または DVD の前後のチャプタに移動するには、右または左を押します。

3 曲やムービーを早送りまたは巻き戻しするには、右または左を押し続けます。

4 音量を調整するには、上または下を押します。

Apple Remote を登録する

Apple Remote を iMac またはほかの Apple 製品に登録します。登録した iMac または Apple 製品は、登録したリモコンでのみ制御できます。

リモコンを登録するには：

1 iMac または Apple 製品から 8 ～ 10 cm（3 ～ 4 インチ）以内に移動します。

2 Apple Remote を、iMac または Apple 製品の前面にある IR レシーバーに向けます。

3 右と「Menu」を 5 秒間押し続けます。

リモコンを登録すると、チェーンリンク記号が画面に表示されます。

iMac のリモコンの登録を解除するには：

1 メニューバーからアップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。

2 「セキュリティ」をクリックしてから、「登録解除」をクリックします。

Apple TV またはその他の Apple 製品の場合は、「Menu」と左を押し続けて登録を解除します。

電池を交換する

電池を交換するには：

1 硬貨を使用して、電池のカバーを取り外します。

2 CR2032 電池を、プラス（+）面を上にして取り付けます。

3 カバーを再度取り付け、コインを使って締めます。

情報を探す

「ヘルプセンター」やインターネット（www.apple.com/jp/support/imac）で、iMac の使いかたについて詳細な情報を入手できます。

「ヘルプセンター」でヘルプを表示するには：

1 「Dock」（画面の縁に沿って表示されるアイコンのバー）の Finder アイコンをクリックします。

2 メニューバーの「ヘルプ」メニューをクリックして、以下のいずれかの操作を行います：

- 検索フィールドに質問または語句を入力して、結果リストからトピックを選択するか、「すべてのヘルプトピックを表示」を選択してすべてのトピックを表示します。
- 「ヘルプセンター」を選択して「ヘルプセンター」ウインドウを開いて、そこでトピックをブラウズまたは検索できます。

詳しい情報

iMac の使用方法について詳しくは、以下の情報を参照してください：

知りたいこと	参照先
メモリを取り付ける	37 ページの「メモリを拡張する」。
iMac に問題があるときに、その問題を解決する	45 ページの「問題とその解決方法」。
iMac のサービスとサポートを探す	62 ページの「サービスとサポートについて」。または、Apple のサポート情報の Web サイト（www.apple.com/jp/support）を参照してください。
Mac OS X を使用する	Mac OS X の Web サイト（www.apple.com/jp/macosx）。または、「ヘルプセンター」で「Mac OS X」を検索してください。
PC から Mac に移行する	「Mac が好きになる理由」（www.apple.com/jp/getamac/whymac）。
iLife アプリケーションを使用する	iLife の Web サイト（www.apple.com/jp/ilife）。または、iLife アプリケーションを起動し、そのアプリケーションのヘルプを開いてから、検索フィールドに質問を入力してください。

知りたいこと	参照先
「システム環境設定」を変更する	アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択して、「システム環境設定」を開いてください。または、「ヘルプセンター」で「システム環境設定」を検索してください。
FaceTime HD カメラを使用する	「ヘルプセンター」で「FaceTime」を検索してください。
キーボードまたはマウスを使用する	「システム環境設定」で「キーボード」または「マウス」を選択してください。または、「ヘルプセンター」を開いて「キーボード」または「マウス」を検索してください。
Wi-Fi を使用する	AirMac サポートのページ（www.apple.com/jp/support/airmac）。または、「ヘルプセンター」を開いて「wi-fi」を検索してください。
Bluetooth ワイヤレステクノロジーを使用する	「ヘルプセンター」で「Bluetooth」を検索してください。または、Bluetooth サポートのページ（www.apple.com/jp/support/bluetooth）を参照してください。
プリンタを接続する	「ヘルプセンター」で「プリントする」を検索してください。
FireWire 接続または USB 接続	「ヘルプセンター」で「FireWire」または「USB」を検索してください。
インターネットに接続する	「ヘルプセンター」で「インターネット」を検索してください。
外部ディスプレイ	「ヘルプセンター」で「ディスプレイポート」または「適切なディスプレイモード」を検索してください。
Thunderbolt ポートを使用する	「ヘルプセンター」で「Thunderbolt」を検索してください。
Apple Remote	「ヘルプセンター」で「remote」を検索してください。
SuperDrive を使用する	「ヘルプセンター」で「光学式ドライブ」を検索してください。
仕様	標準技術仕様については、仕様のページ（www.apple.com/jp/support/datasheet）を参照してください。または、メニューバーからアップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックして、「システム情報」を開いてください。

知りたいこと	参照先
Mac ソフトウェア・アップデートをダウンロードする	アップル（）メニュー＞「ソフトウェア・アップデート」と選択して、「ソフトウェア・アップデート」を開いてください。
Mac アプリケーションを探してダウンロードする	アップル（）メニュー＞「App Store」と選択して、Mac App Store にアクセスしてください。または、「Dock」のアイコンをクリックしてください。
情報、技術サポート、および Apple 製品のマニュアル	Apple のサポート情報の Web サイト（www.apple.com/jp/support）。

3

メモリを拡張する

www.apple.com/japanstore

ヘルプセンター

お使いの iMac には、最小で 4 GB (ギガバイト) の DDR3 (Double Data Rate 3) DRAM (Dynamic Random Access Memory）が 2 枚の 2 GB メモリモジュールとして搭載されています。この搭載済みメモリを 2 GB または 4 GB のメモリモジュールに交換するか新しく取り付けて最大で 16 GB にすることができます。メモリモジュールは次の仕様を満たす必要があります：

- SO-DIMM（Small Outline Dual Inline Memory Module）方式
- 1333 MHz、PC3-10600、DDR3 準拠（DDR3 1333 とも呼ばれます）
- バッファなし／レジスタなし

警告： Apple では、メモリの取り付けを、Apple 正規サービスプロバイダにご依頼になることをお勧めします。Apple に問い合わせる方法については、63 ページの「AppleCare のサービスとサポート」を参照してください。メモリの取り付けをご自分で行われる場合、装置が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、iMac の製品保証は適用されません。

メモリを取り付ける

お求めの iMac には 4 基のメモリスロットが搭載されています。2 基には、2 GB 以上のメモリモジュールが取り付けられています。2 GB または 4 GB のメモリモジュールを使用して、空きスロットに新しくメモリを取り付けるか取り付け済みスロットのメモリモジュールを交換することにより、最大で 16 GB のメモリにすることができます。

増設用 Apple 製メモリは、Apple 製品取扱販売店、Apple Retail Store（Apple Store 直営店）、またはオンラインの Apple Store（www.apple.com/japanstore）で購入できます。

警告： メモリを取り付ける前に、必ず iMac をシステム終了し、電源コードを取り外してください。iMac が電源につながれているときにメモリを取り付けないでください。

メモリを取り付けるには：

1. アップル（）メニュー＞「システム終了」と選択して、iMac の電源を切ります。
2. すべてのケーブルおよび電源コードを iMac から取り外します。
3. 柔らかい清潔なタオルか布を作業スペースの上に置きます。iMac の側面を手で持ち、画面を下にして、底面が手前を向くように、コンピュータを横に寝かせます。

4 スタンドを持ち上げ、プラスドライバーを使って、メモリ・アクセス・カバーの 3 つの拘束ねじを緩めます。ねじは反時計回りに回します。

5 メモリ・アクセス・カバーを取り外してわきに置きます。

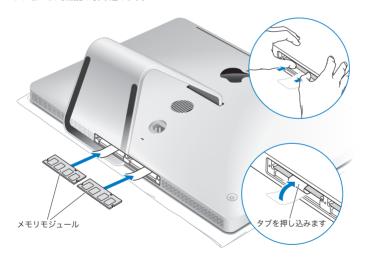
6 メモリ収納部のタブを開きます。

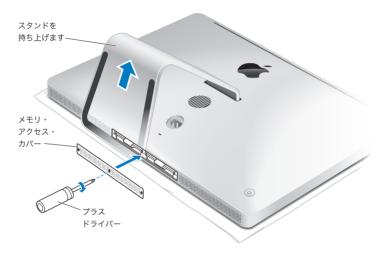
7 メモリモジュールを交換するには、タブを引いて、取り付けられているメモリモジュールを取り出します。交換したいメモリモジュールを取り外します。

8 図に示すように、切り欠きを右側に向けて、スロットに新しいメモリモジュールを挿入します。

- 追加のメモリモジュールを取り付ける場合は、空いているスロットに挿入します。
- 取り付けられているメモリモジュールを交換する場合は、ディスプレイから最も離れている各スロットに新しいメモリモジュールを挿入します。

9 各メモリモジュールをスロットにしっかりと水平に押します。メモリモジュールを正しく押し込むと、軽くカチッという音がします。

10 タブをメモリ収納部に押し込みます。

11 メモリ・アクセス・カバーを取り付け、プラスドライバーを使って 3 つの脱落防止ねじを締めます。

> **警告：** メモリの取り付けが終わったら、忘れずにメモリ・アクセス・カバーを元に戻してください。お使いの iMac は、メモリ・アクセス・カバーがないと正しく機能しません。

12 iMac の側面を持って起こします。ケーブルや電源コードをすべて接続し直します。

13 iMac の背面にあるパワーボタン（⏻）を押して、電源を入れます。

iMac が新しいメモリを認識するかどうかを確認する

メモリを取り付けた後に、新しく取り付けたメモリを iMac が認識するかどうかを確認します。

iMac に取り付けたメモリを確認するには：

1 iMac を起動します。

2 Mac OS X のデスクトップが表示されたら、アップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択します。

iMac に取り付けられているメモリの合計容量が表示されます。取り付けられているメモリの内訳について詳しくは、「詳しい情報」をクリックし、「システム情報」を開いて確認してください。

取り付けたメモリが仕様を満たしていない場合は（38 ページを参照）、iMac から 5 秒ごとに 3 回電子音がします。その場合は、iMac のシステムを終了して取り付け手順をもう一度確認し、メモリに iMac との互換性があることと、メモリが正しく取り付けられていることを確認してください。それでも問題が解決しない場合は、メモリを取り外し、メモリに付属のサポート情報を調べるか、メモリの製造元に問い合わせてください。

4

問題とその解決方法

www.apple.com/jp/support

ヘルプセンター

iMac で作業をしているときに問題が起きることがあります。問題が起きたときは、この章を参照して、問題解決のヒントがあるかどうかを確認してください。問題への対処方法についてさらに詳しく知りたいときは、「ヘルプセンター」および iMac のサポート Web サイト（www.apple.com/jp/support/imac）も参照してください。

iMac に関する問題が発生した場合は、通常、簡単ですぐに実行できる解決方法が存在します。問題が起きたときは、その問題が起きる前にしていたことを書き留めるようにしてください。問題が起きる前にしていたことを書き留めておけば、問題の原因を特定し、必要な答えを見つけるときに役立つことがあります。以下のようなことを書き留めてください：

- 問題が起きたときに使用していたアプリケーション。特定のアプリケーションにだけ問題が起きる場合は、そのアプリケーションが iMac にインストールされている Mac OS X のバージョンと互換性がない可能性があります。
- 最近インストールしたソフトウェア。
- 新しく接続した、または取り付けたハードウェア（たとえば、増設したメモリや周辺機器など）。

警告： メモリを取り付ける場合を除き、iMac を開こうとしないでください。iMac の修理が必要な場合は、Apple または Apple 正規サービスプロバイダに問い合わせる方法について、62 ページの「サービスとサポートについて」を参照してください。iMac には、メモリを除き、ユーザ自身で交換などの作業を行える部品はありません。

予防策

コンピュータやソフトウェアに問題が発生しても、Time Machine バックアップを最新の状態にしておくと、データを失わずにすみます。定期的に Time Machine バックアップを作成していると、ソフトウェアとすべてのデータをバックアップ時の状態に正確に復元できます。「Time Machine」で情報を保護しておくと、重大な問題が起きてもそれほど心配せずにすみます。

iMac の使用を妨げるトラブル

iMac が反応しないときやポインタが動かないときは

- Apple Wireless Keyboard または Apple Magic Mouse の電源が入っていて、電池が充電済みであることを確認してください（56 ページの「電池を交換する」を参照）。

  USB のキーボードまたはマウスをお持ちの場合は、接続されていることを確認してください。コネクタを抜いてから、接続し直します。しっかりと接続されていることを確認してください。

- 問題のあるアプリケーションを強制的に終了してみてください。Option キーと Command（⌘）キーを押しながら、Esc キーを押します。ダイアログが表示される場合は、アプリケーションを選んで「強制終了」をクリックします。次に、開いているアプリケーションすべての作業を保存し、問題を完全に解消するために iMac を再起動します。

- アプリケーションを強制的に終了できなかった場合は、iMac 背面のパワーボタン（⏻）を 5 秒間押して、システムを終了します。iMac から電源コードを抜きます。次に、電源コードを接続し直し、iMac のパワーボタン（⏻）を押して電源を入れます。

特定のアプリケーションを使用中に何度も問題が起きる場合は、アプリケーションの製造元に連絡して、そのアプリケーションがお使いの iMac と互換性があるか確認してください。

iMac に付属のソフトウェアについて詳しくは、www.apple.com/jp/downloads を参照してください。

問題が頻繁に起きる場合は、ディスクを修復するか、バックアップからソフトウェアを復元するか、「Mac OS X ユーティリティ」パネルを使ってシステムソフトウェアを再インストールしてみます（50 ページの「Mac OS X ソフトウェアを修復する／復元する／再インストールする」を参照）。

起動中に iMac の画面が操作不能になったり、？マークが点滅するときは

- 数秒間待ちます。しばらくたっても iMac が起動しない場合は、パワーボタン（⏻）を約 5 秒間押して、iMac のシステムを終了しコンピュータの電源を切ります。次に、Option キーを押しながらもう一度パワーボタン（⏻）を押して、iMac を起動します。iMac が起動するまで Option キーを押し続けた後、使用したい起動ディスクのアイコンの下の矢印をクリックします。

  iMac が起動してから、「システム環境設定」を開いて「起動ディスク」をクリックします。ローカルの Mac OS X の「システム」フォルダを選びます。
- 問題が頻繁に起きる場合は、システムソフトウェアをインストールし直す必要がある場合があります（50 ページの「Mac OS X ソフトウェアを修復する／復元する／再インストールする」を参照）。

iMac の電源が入らないときや、起動しないときは

- 電源コードが iMac と正常に機能している電源コンセントに接続されていることを確かめます。
- Command（⌘）キーと R キーを押したままコンピュータを再起動します。コンピュータが再起動するまで押し続けてください。「Mac OS X ユーティリティ」パネルが表示されたら、ディスクの修復、ソフトウェアの復元、または Mac OS X と Apple のアプリケーションの再インストールのオプションを選択します。詳しくは、50 ページの「Mac OS X ソフトウェアを修復する／復元する／再インストールする」を参照してください。
- パワーボタン（⏻）を押して、すぐに Command（⌘）キー、Option キー、P キー、R キーを押します。起動音が 2 回鳴るまで押し続けてください。この操作でパラメータ RAM（PRAM）がリセットされます。
- 最近 iMac のメモリを増設したけれども 5 秒ごとに電子音がする場合は、メモリが適切に取り付けられていることと、お使いの iMac と互換性があることを確認してください。増設したメモリを取り外して、iMac が起動するかどうかを確認してください（44 ページを参照）。
- 電源コードをコンピュータから抜いて、30 秒以上待ちます。電源コードを再度接続し、パワーボタン（⏻）を押して iMac を起動します。
- 以上の方法でもiMacを起動できないときは、62ページの「サービスとサポートについて」を参照して、修理について Apple に問い合わせてください。

ディスクの挿入に問題があるときは

- 滑らかな動作で、指が iMac の側面に触れるまでディスクをドライブに押し込みます。
- 標準サイズのディスクのみを使用します。

ディスクの取り出しに問題があるときは

- ディスクを取り出せない場合は、ディスクを使用している可能性があるアプリケーションをすべて終了してから、キーボードのメディア・イジェクト・キー（⏏）を押します。
- 「Finder」ウインドウを開き、サイドバーでディスクアイコンの横にある取り出しアイコンをクリックするか、デスクトップにあるディスクアイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。
- アップル（）メニュー＞「"ユーザ"（お使いのユーザアカウント名がメニューに表示されます）をログアウト」と選択し、お使いのユーザアカウントからログアウトした後、キーボードのメディア･イジェクト・キー（⏏）を押します。
- マウスボタンを押したまま iMac を再起動します。

マウスのスクロールに問題があるときは

- スクロールボール付きマウスを使用していて、スクロールが滑らかでなくなったり、スクロールボールが上下左右に回転しない場合は、マウスをひっくり返してボールを勢いよく回しながら清掃してください。
- 詳しくは、72 ページの「マウスを清掃する」を参照してください。

日時の設定が繰り返し失われるときは

- 内部バックアップバッテリーを交換する必要がある場合があります。修理が必要な場合は、Apple への問い合わせ方法について 62 ページの「サービスとサポートについて」を参照してください。

Mac OS X ソフトウェアを修復する／復元する／再インストールする

Mac のソフトウェアまたはハードウェアに問題が発生しても、Mac OS X には修復や復元用のユーティリティが用意されており、問題を取り除いたり、ソフトウェアを元の工場出荷時の設定に復元したりできます。コンピュータが正しく起動しなくても、これらのユーティリティには「Mac OS X ユーティリティ」アプリケーションからアクセスできます。

「Mac OS X ユーティリティ」アプリケーションを使うと、以下のことができます：

- Time Machine バックアップからソフトウェアやデータを復元する。
- Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールする。
- コンピュータのディスクを消去し、Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールして、コンピュータを工場出荷時の設定に復元する。
- 「ディスクユーティリティ」を使ってコンピュータのディスクを修復する。

コンピュータで問題が検出されると、「Mac OS X ユーティリティ」アプリケーションが自動的に開きます。コンピュータを再起動して、アプリケーションを手動で開くこともできます。

「Mac OS X ユーティリティ」アプリケーションを開くには：

- Command キー（⌘）と R キーを押したままコンピュータを再起動します。

「Mac OS X ユーティリティ」アプリケーションの一部のユーティリティには、インターネットおよび Mac App Store へのアクセスが必要です。コンピュータが Ethernet または Wi-Fi ネットワークを使ってインターネットに接続されていることを確認する必要があることがあります。

Wi-Fi ネットワークを使って接続するには：

1 画面の右上隅にある Wi-Fi ステータスメニューからネットワークを選択します。

2 必要に応じて、ネットワークのパスワードを入力します。

非公開ネットワークに接続するには、「ほかのネットワークに接続」を選択します。ネットワークの名前とパスワードを入力します。

「ディスクユーティリティ」を使ってディスクを修復する

コンピュータに問題が発生する場合、またはコンピュータを起動すると「Mac OS X ユーティリティ」パネルが表示される場合は、コンピュータのディスクを修復する必要があることがあります。

1 「Mac OS X ユーティリティ」パネルで「ディスクユーティリティ」を選択して、「続ける」をクリックします。

2 左のリストからディスクまたはパーティションを選択してから、「First Aid」タブをクリックします。

3 「ディスクを修復」をクリックします。

「ディスクユーティリティ」でディスクを修復できない場合は、できるだけ多くの情報のバックアップを作成してから、53 ページの「Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールする」の手順に従って操作します。

「ディスクユーティリティ」とそのオプションについては、「ヘルプセンター」を参照するか、「ディスクユーティリティ」（「Launchpad」の「ユーティリティ」フォルダにあります）を開いて、「ヘルプ」＞「ディスクユーティリティヘルプ」と選択します。

Time Machine バックアップを使って情報を復元する

Time Machine バックアップがある場合は、復元ユーティリティを使用して、コンピュータ上のすべてのものを以前の状態に復元できます。

Time Machine バックアップを使って情報を復元できるのは、バックアップの元になったコンピュータに対してだけです。新しいコンピュータに情報を転送したい場合は、「移行アシスタント」(「Launchpad」の「ユーティリティ」フォルダにあります)を使います。

1. バックアップが Time Capsule 上にある場合は、Ethernet または Wi-Fi ネットワークに接続されていることを確認します。(Wi-Fi ネットワークに接続するには、52 ページの手順に従って操作します。)
2. 「Mac OS X ユーティリティ」パネルで、「Time Machine バックアップから復元」を選択して「続ける」をクリックします。
3. Time Machine バックアップが含まれているディスクを選択してから、画面に表示される指示に従って操作します。

Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールする

状況によっては、Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールする必要があることがあります。個人ファイルとユーザ設定を残して再インストールすることができます。

1. Ethernet または Wi-Fi ネットワークを使用してインターネットに接続されていることを確認します。(Wi-Fi ネットワークに接続するには、52 ページの手順に従って操作します。)
2. 「Mac OS X ユーティリティ」パネルで、「Mac OS X を再インストール」を選択して、「続ける」をクリックします。
3. ディスクを選択するように求められたら、現在の Mac OS X ディスクを選択します(ほとんどの場合、これしか選択できません)。
4. オプションのソフトウェアを選択または選択解除するには、「カスタマイズ」をクリックします。
5. 「インストール」をクリックします。

ディスクを消去せずに Mac OS X をインストールすると、既存のファイルと設定を保持できます。また、最初にディスクを消去すると、すべてのデータが消去され、コンピュータに Mac OS X と Apple のアプリケーションを再インストールできる状態にできます。

Mac OS X を再インストールした後で、iMac に付属の Apple のアプリケーションや、Mac App Store で購入したその他のアプリケーションを再ダウンロードできます。その他のデータやアプリケーションは、Time Machine やその他のバックアップから復元できます。

重要： Apple では、ソフトウェアを復元する前に、ディスクのデータをバックアップしておくことをお勧めします。いかなるデータの消失につきましても、Apple は一切の責任を負いません。

コンピュータを工場出荷時の設定に復元する

コンピュータを工場出荷時の設定に復元すると、コンピュータ上のすべてのもの（ユーザアカウント、ネットワーク設定、およびすべてのファイルとフォルダ）が削除されます。復元を行う前に、保存したいすべてのファイルを別のディスクにコピーしてバックアップを作成してください。「ネットワーク」環境設定のネットワーク設定を書き留めて、Mac OS X を再インストールした後でもう一度簡単に接続できるようにします。

1 Ethernet または Wi-Fi ネットワークを使用してインターネットに接続されていることを確認します。（Wi-Fi ネットワークに接続するには、52 ページの手順に従って操作します。）

2 「Mac OS X ユーティリティ」パネルで、「ディスクユーティリティ」を選択して、「続ける」をクリックします。

3 左のリストからディスクを選択してから、「消去」タブをクリックします。

4 「フォーマット」ポップアップメニューから「Mac OS 拡張（ジャーナリング）」を選択し、ディスクの名前を入力してから、「消去」をクリックします。

5 ディスクが消去されたら、「ディスクユーティリティ」＞「ディスクユーティリティを終了」と選択します。

6 「Mac OS X ユーティリティ」パネルで、「Mac OS X を再インストール」を選択して、「続ける」をクリックします。

7 Mac OS X とアプリケーションを再インストールするには、「Mac OS X インストーラ」の手順に従って操作します。

Mac OS X を再インストールした後で、iMac に付属の Apple のアプリケーションや、Mac App Store で購入したその他のアプリケーションを再ダウンロードできます。その他のデータやアプリケーションは、Time Machine やその他のバックアップから復元できます。

ハードウェアの問題を確認する

ハードウェアに問題があると思われる場合は、「Apple Hardware Test」アプリケーションを使用して、iMac のコンポーネントに問題がないかを検証することができます。

「Apple Hardware Test」を使用するには：

1 キーボードとマウス以外のすべての外部装置を iMac から取り外します。Ethernet ケーブルが接続されている場合は、そのケーブルを取り外します。

2 D キーを押したまま iMac を再起動します。

3 「Apple Hardware Test」の選択画面が表示されたら、使用したい言語を選択します。

4 Return キーを押すか、右矢印ボタンをクリックします。

5 「Apple Hardware Test」のメイン画面が表示されたら（約 45 秒後）、画面に表示される指示に従って操作します。

6 「Apple Hardware Test」によって問題が検出された場合は、エラーコードが表示されます。サポートを要請する前に、エラーコードをメモしてください。「Apple Hardware Test」によってハードウェアの障害が検出されない場合、問題はソフトウェアに関係している可能性があります。

重要： 再起動後に「Apple Hardware Test」ウインドウが表示されない場合は、Command（⌘）＋ Option ＋ D キーを押しながらコンピュータを再起動して、インターネットから「Apple Hardware Test」にアクセスします。コンピュータは、インターネットにアクセスできるネットワークに接続されている必要があります。

電池を交換する

Apple Wireless Keyboard および Apple Magic Mouse には、それぞれ 2 本の単三電池が取り付けられています。アルカリ、リチウム、または充電可能な単三電池と交換することができます。

電池ホルダーのカバーおよび電池は小さいお子様の手の届かないところで保管してください。

警告： 電池を交換するときは、すべての電池を同時に交換してください。古い電池と新しい電池を一緒に使用したり、電池の種類（たとえばアルカリ電池とリチウム電池）を混在させたりしないでください。電池を開封／分解したり、逆方向に取り付けたりしないでください。また、火の側や高温の場所に置いたり、水に濡らしたりしないでください。電池は小さいお子様の手の届かないところで保管してください。

Apple Wireless Keyboard の電池を交換するには：

1 パワーボタン（⏻）を押して、キーボードの電源を切ります。

2 硬貨を使用して、電池ホルダーのカバーを取り外します。

3 下図に示すように、2 本の単三電池を電池ホルダーへ入れます。

4 電池ホルダーのカバーを取り付けます。

電池の状態を確認するには、パワーボタン（⏻）を押します。インジケータランプが点灯しない場合は、電池を交換する必要があるかもしれません。「キーボード」環境設定でバッテリーレベルを確認できます。アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択し、「キーボード」をクリックします。バッテリーレベルは左下コーナーに表示されます。

Apple Magic Mouse の電池を交換するには：

1. マウスの背面にあるスイッチを下にスライドさせて、電源を切ります。
2. ラッチを下へスライドして、電池カバーを取り外します。

3. 上図に示すように、電池のプラス極側（＋）を上に向けてセットします。
4. カバーを取り付けて、マウスの電源を入れます。

iMac に再接続するために Apple Magic Mouse を 1 回クリックする必要が生じるかもしれません。

電池の状態を確認するには、オン／オフスイッチをスライドして、マウスの電源を入れます。インジケータランプが点灯しない場合は、電池を交換する必要があるかもしれません。「マウス」環境設定でバッテリーレベルを確認できます。アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択して、「マウス」をクリックします。バッテリーレベルは左下コーナーに表示されます。

インターネット接続の問題

iMac の「ネットワーク設定アシスタント」アプリケーションを使えば、手順に従ってインターネット接続を設定できます。「システム環境設定」を開き、「ネットワーク」をクリックします。「アシスタント」ボタンをクリックして、「ネットワーク設定アシスタント」を開きます。

インターネット接続に問題があるときは、このセクション内に記載されている、お使いの接続タイプ用の手順を試してみるか、「ネットワーク診断」を使用することができます。

「ネットワーク診断」を使用するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックしてから、「アシスタント」をクリックします。
3. 「診断」をクリックして、「ネットワーク診断」を開きます。
4. 画面に表示される指示に従って操作します。

ネットワーク診断で問題を解決できない場合は、接続しようとしている ISP（インターネット・サービス・プロバイダ）、ISP に接続するために使用している外部デバイス、またはアクセスを試みているサーバに問題がある可能性があります。以降のセクションの手順を試してみてください。

ケーブルモデム、DSL モデム、LAN でのインターネット接続

モデムの電源コード、モデムと iMac の接続コード、モデムとモジュラージャックの接続コードなどのすべてのモデムケーブルがしっかり差し込まれていることを確認します。また、Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源も確認します。

DSL モデムまたはケーブルモデムの電源を数分間切ってから、電源を再投入します。ISP の中には、モデムの電源コードを抜くことを勧めるところもあります。モデムにリセットボタンがついている場合は、いったん電源を切って再投入する前か後でリセットボタンを押すことができます。

重要： モデムに関連した手順は、LAN をお使いの場合には適用できません。LAN ユーザは、ケーブルモデムや DSL モデムのユーザが使用しないハブ、スイッチ、ルーター、接続ポッドなどを使用する場合があります。LAN をお使いの場合は ISP ではなく、ネットワーク管理者に問い合わせる必要があります。

PPPoE 接続

PPPoE（Point to Point Protocol over Ethernet）を使って ISP に接続できない場合は、「ネットワーク」環境設定に正しい情報が設定されているか確認してください。

PPPoE の設定を入力するには：

1. アップル（）メニュー＞「システム環境設定」と選択します。
2. 「ネットワーク」をクリックします。
3. ネットワーク接続サービスのリストの下部にある「追加」（+）をクリックし、「インターフェイス」ポップアップメニューから「PPPoE」を選びます。
4. 「Ethernet」ポップアップメニューから PPPoE サービスのインターフェイスを選びます。有線ネットワークに接続する場合は「Ethernet」を選択し、ワイヤレスネットワークに接続する場合は「Wi-Fi」を選択します。
5. 「作成」をクリックします。
6. アカウント名、パスワード、PPPoE サービス名（サービスプロバイダから指定された場合）など、サービスプロバイダから受け取った情報を入力します。
7. 「適用」をクリックして、設定を有効にします。

ネットワーク接続

Ethernet ケーブルが iMac およびネットワークに接続されていることを確認します。Ethernet ハブやルーターへのケーブルと電源を確認します。

2 台以上のコンピュータでインターネット接続を共有する場合は、ネットワークが正しく設定されていることを確認してください。ISP が 1 つの IP アドレスのみを提供しているか、各コンピュータに 1 つずつ複数の IP アドレスを提供しているかを、知っておく必要があります。

提供されている IP アドレスが 1 つだけの場合は、接続を共有できるルーター、すなわちネットワークアドレス変換（NAT）または「IP マスカレーディング」が可能なルーターを用意する必要があります。設定情報については、ルーターに付属のマニュアルを確認するか、ネットワークの設定担当者に確認してください。

AirMac ベースステーションを使って、1 つの IP アドレスを複数のコンピュータで共有することができます。AirMac ベースステーションの使用方法について詳しくは、「ヘルプセンター」を参照するか（メニューバーの「ヘルプ」をクリックして「airmac」を検索します）、AirMac の Web サイト（www.apple.com/jp/support/airmac）を参照してください。

上記の手順で問題が解決しない場合は、ISP またはネットワーク管理者に問い合わせてください。

ワイヤレス通信の問題

ワイヤレス通信に問題があるときは：

- 接続しようとしているコンピュータまたはネットワークが稼動していて、ワイヤレス・アクセス・ポイントを持っていることを確認します。
- ベースステーションやアクセスポイントに付属の説明に従って、ソフトウェアを正しく構成したことを確認します。
- お使いの iMac がコンピュータやネットワークのアクセスポイントのアンテナの有効範囲内にあることを確認してください。電気製品や金属の建造物が近くにあると、ワイヤレス通信が妨げられ、通信範囲が狭くなる可能性があります。iMac の場所を変えたり、向きを変えたりすると受信効率が上がることがあります。
- メニューバーの Wi-Fi ステータスメニュー（ ）を確認します。信号の強度を示すために、最大 4 本のラインが表示されます。信号の強度が弱い場合は、コンピュータの場所を変えてみてください。
- 「ヘルプセンター」を参照してください（メニューバーの「ヘルプ」をクリックして、「wi-fi」を検索してください）。また、ワイヤレス装置に付属の説明書も参照してください。

ソフトウェアを最新の状態に保つ

インターネットに接続されている場合、「ソフトウェア・アップデート」が、お使いのコンピュータで利用できるアップデートがあるかどうかを定期的に確認します。無料の最新ソフトウェアバージョン、ドライバ、およびその他の強化機能を Apple からダウンロードしてインストールできます。

iMac でアップデートを確認する頻度は、「ソフトウェア・アップデート」環境設定で設定できます。手動で確認するには、アップル（）メニュー＞「ソフトウェア・アップデート」と選択します。「ソフトウェア・アップデート」について詳しくは、「ヘルプセンター」を参照してください（メニューバーの「ヘルプ」をクリックして、「ソフトウェア・アップデート」を検索してください）。

Mac OS X に関する最新情報は、www.apple.com/jp/macosx を参照してください。Apple 以外の製造元のソフトウェアについての問題がある場合は、そのソフトウェアの製造元に問い合わせてください。ソフトウェアの製造元が、Web サイトでソフトウェアのアップデートを提供していることがあります。

サービスとサポートについて

iMac には、キーボード、マウス、およびメモリ以外、ユーザ自身で交換などの作業を行える部品はありません。修理が必要な場合は、Apple に問い合わせるか、Apple 正規サービスプロバイダに iMac を持ち込んでください。オンラインリソース、オンスクリーンヘルプ、「システム情報」、または「Apple Hardware Test」から、iMac についてのより多くの情報を得ることができます。

オンラインの情報源

サービスとサポートについてのオンラインの情報は、www.apple.com/jp/support を参照してください。AppleCare のサポート情報を検索したり、ソフトウェア・アップデートを確認したり、Apple のディスカッションフォーラムで質問したりできます。

オンスクリーンヘルプ

多くの場合、疑問に対する回答や、操作手順とトラブルへの対処方法に関する情報は、「ヘルプセンター」で見つけることができます。「ヘルプ」＞「ヘルプセンター」と選択します。

システム情報

お使いの iMac に関する情報を得るには、「システム情報」を使用します。「システムプロファイラ」には、取り付けられているハードウェア、インストールされているソフトウェア、シリアル番号、オペレーティングシステムのバージョン、搭載されているメモリ容量など、さまざまな情報が表示されます。「システム情報」を開くには、メニューバーからアップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。

AppleCare のサービスとサポート

お使いの iMac には、90 日間の技術サポート、および Apple Retail Store（Apple Store 直営店）や Apple 正規修理センター（Apple 正規サービスプロバイダなど）での 1 年間のハードウェア修理保証が付属しています。AppleCare Protection Plan を購入すると、保証期間を延長できます。詳しくは、www.apple.com/jp/support/products を参照するか、次の表にあるお住まいの国の Web サイトを参照してください。

支援が必要な場合は、アプリケーションのインストールと起動や基本的なトラブルシューティングについて、AppleCare 電話サポートスタッフがご案内します。近くのサポートセンターに電話してください（最初の 90 日間は無償）。電話をかける際に、購入日とお使いの iMac のシリアル番号を用意してください。

参考： 90 日間の無償電話サポートは、製品のご購入日から開始されます。また、電話料金がかかる場合があります。

国	電話番号	Web サイト
米国	1-800-275-2273	www.apple.com/support
日本	0120-27753-5	www.apple.com/jp/support

電話番号は変更される場合があります。国内および国外の通話料金が必要になる場合があります。詳しいリストについては、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/contact/phone_contacts.html

製品のシリアル番号を確認する

次のいずれかの方法で、お使いの iMac のシリアル番号を確認できます：

- アップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択します。「Mac OS X」の文字の下にあるバージョン番号をクリックすると、Mac OS X のバージョン番号、ビルドバージョン、およびシリアル番号の順に表示が入れ替わります。
- アップル（）メニュー＞「この Mac について」と選択し、「詳しい情報」をクリックします。
- iMac のスタンドの底面をご覧ください。

5

重要な情報

www.apple.com/jp/environment

ヘルプセンター 人間工学

安全のため、および装置の保全のため、iMac を扱ったり清掃したりするときは、以下のルールに従ってください。これらのルールに従うことは、より快適に作業することにもつながります。コンピュータをお使いになる方が、いつでもこれらの注意事項を参照できるようにしておいてください。

注意： コンピュータを正しく保管または使用しない場合は、製造元の保証が受けられないことがあります。

安全性に関する重要な情報

警告： 以下の安全性に関する指示に従わないと、火災、感電、その他の損傷や損害を招くおそれがあります。

適切に取り扱う お使いの iMac は平らな安定した作業場所に設置してください。換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。

水や湿気のある場所 飲み物、洗面台、浴槽、シャワーなど、水のある場所には iMac を近づけないでください。雨、雪、霧などの天候の下や、湿度が極端に高い場所での iMac の使用は避けてください。

電源 電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを取り外すことです。コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください。メモリを取り付けるために iMac のケースを開けるときは、事前に電源コードを抜いてください。

次のようなときは、電源コードを抜いてから（コードではなく、必ずプラグを持って抜いてください）、Ethernet ケーブルまたはモデムケーブルを取り外してください：

- メモリを追加したいとき
- 電源コードやプラグがすり切れているときや壊れているとき
- 本体内部に液体が流れ込んだとき
- iMac が雨や過度の湿気にさらされたとき
- iMac を落としたときや、装置の外面が壊れたとき
- iMac に保守サービスや修理が必要だと思われるとき
- 装置の外面を清掃したいとき（ 71 ページの説明の方法以外では清掃しないでください）

重要： 電源を完全に切る唯一の方法は、電源コードを抜くことです。必要なときに iMac の電源を切れるようにするため、電源コードのどちらか一端にすぐに手が届く場所に設置してください。

警告： 付属の電源コードには、アース線が付いています。このアース線は、接地電源コンセントのみに適合します。コンセントが接地されていないためにそのコンセントに接続できない場合は、電気技師に依頼してコンセントを適切な接地コンセントと取り換えてください。アース線は、できれば接続するようにしてください。

電力仕様：

- 電圧：100 ～ 240 V AC
- 電流：4 A（最大）
- 周波数：50 ～ 60 Hz

聴覚の障害　イヤフォンやヘッドフォンを大きな音で使用すると、聴覚に障害が生じる場合があります。音量は安全なレベルに設定してください。大音量で聞いていると耳が慣れて普通に聞こえるようになりますが、聴覚を損なう危険があります。耳鳴りがしたり声がこもって聴こえたりする場合は、使用を中止し、聴覚の検査を受けてください。音量が大きいほど、聴覚への影響が早く現れます。専門家は、聴覚を保護するために次のことを推奨しています：

- イヤフォンやヘッドフォンを大音量で使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断するために音量を上げるのは避けます。
- 近くの人の話し声が聞こえない場合は音量を下げます。

危険性の高い行為　このコンピュータシステムは、原子力施設・飛行機の航行や通信システム・航空管制システムなど、コンピュータシステムの障害が生命の危険や身体の障害、あるいは重大な環境破壊につながるようなシステムにおける使用を目的とはしていません。

マウスのクラス 1 レーザーに関する情報

Apple Magic Mouse は、IEC60825-1 A1 A2 および 21 CFR 1040.10/1040.11 に適合したクラス 1 レーザー製品です（2001 年 7 月 26 日付け Laser Notice No. 50 に準ずる例外を除きます）。

警告：この装置を改造すると、危険な被曝を引き起こす可能性があります。安全のために、この装置の修理・点検は Apple 正規サービスプロバイダにのみ依頼してください。

クラス 1 レーザーは、IEC 60825-1 および 21 CFR 1040 の要件に合致した、予見可能な合理的な条件下で安全です。ただし、レーザー光線を人の目に向けないでください。

光学式ディスクドライブのレーザーに関する情報

警告： お求めの装置に付属する説明書に指定された方法以外による調整あるいは操作は、危険な被曝を引き起こす可能性があります。

お使いの iMac の光学式ディスクドライブで使用されているレーザーは、通常の使用においては安全ですが、ドライブを分解すると目に損傷を与えるおそれがあります。安全のために、この装置の修理・点検は Apple 正規サービスプロバイダにのみ依頼してください。

重要： 電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、お子様が電気製品をお使いになるときは、そばで大人の方が監視、指導してあげてください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようにご注意ください。

警告： 本製品の本体ケースの換気装置やすきまなどに、ものを差し込まないでください。そのようにすると危険です。また、コンピュータが故障することがあります。

自分で修理をしない

iMac には、キーボード、マウス、およびメモリ以外、ユーザが修理できる部品はありません（39 ページの「メモリを取り付ける」を参照）。iMac を開こうとしないでください。iMac の修理が必要な場合は、Apple 正規サービスプロバイダまたは Apple に問い合わせてください。62 ページの「サービスとサポートについて」を参照してください。

iMac を開けた場合、またはメモリ以外の部品を取り付けた場合、装置が故障する危険性があります。ご自分で行った作業が原因で発生した故障に対して、iMac の製品保証は適用されません。

取り扱いに関する重要な情報

注意： 以下の取り扱いに関する指示に従わないと、iMac またはその他の所有物の破損を招くおそれがあります。

動作環境 以下の範囲を超える環境で iMac を使用すると、パフォーマンスに影響することがあります：

- 動作時温度：10°〜 35° C（50°〜 95° F）
- 保管時温度：-20°〜 47° C（-4°〜 116° F）
- 相対湿度：5％〜 95％（結露しないこと）
- 最大動作高度：3048 メートル（10,000 フィート）

空気中のちりやたばこ、葉巻、灰皿、ストーブ、暖炉の煙の多い場所で、または濾過していない水道水を使う超音波加湿器の近くで、iMac を使用しないでください。喫煙、料理、燃焼、濾過していない水を使う超音波加湿器の使用によって生じる空気中の微粒子がまれに iMac の換気用の開口部に入り、特定の条件下では、iMac のディスプレイを覆うガラスパネルの内部表面が少しぼやけることがあります。

iMac の電源を入れる 内部や外部の部品をすべて所定の位置に取り付けるまでは、絶対に iMac の電源を入れないでください。一部の部品が取り外されているときにコンピュータを動作させると大変危険です。コンピュータが壊れる可能性もあります。

iMac を持ち運ぶ iMac を持ち上げたり移動したりする前に、システムを終了してから、接続されているケーブルやコードをすべて取り外してください。iMac を持ち上げたり移動したりするときは、iMac の側面を持ってください。

コネクタとポートを使用する　コネクタを無理にポートに押し込まないでください。装置を接続するときは、ポートに破片やゴミが入っていないこと、コネクタとポートが合っていること、およびコネクタとポートの向きや位置が正しいことを確認してください。

光学式ドライブを使用する　お使いの iMac の SuperDrive は、標準の 12 cm（4.7 インチ）ディスクに対応しています。定形外のディスクまたは 12 cm（4.7 インチ）より小さいディスクには対応していません。

iMac を保管する　長期間 iMac を保管するときは、涼しい場所（できれば 22° C または 71° F）に保管します。

iMac を清掃する

お使いの iMac や付属品の外面を清掃するときは、以下の注意事項を守ってください：

- iMac をシステム終了し、すべてのケーブルを取り外します。
- 柔らかく、けば立たない布に少量の水を付けて iMac の外面を清掃します。清掃の際には装置に水などが入り込まないように注意してください。iMac に液体を直接吹きかけないでください。
- スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

iMac のディスプレイを清掃する

清潔で柔らかく、けば立たない布を使ってディスプレイを清掃します。

iMac のディスプレイは、以下の手順で清掃してください：

- iMac をシステム終了し、すべてのケーブルを取り外します。
- 清潔で柔らかく、けば立たない布を水で湿らせてから、画面を清掃します。画面に液体を直接吹きかけないでください。

マウスを清掃する

たまったほこりやちりを取り除くために、マウスをときどき清掃することをお勧めします。けば立たない布に少量の水を付けて使用してください。開口部分に湿気が入らないようにし、スプレー式の液体クリーナー、溶剤、研磨剤などは使わないでください。

iMac と一緒に有線 Apple Mouse を使用する場合は、マウスをひっくり返してから、清潔で柔らかくけば立たない布を使って、スクロールボールを勢いよく回すと、正常なスクロールを妨げているほこりなどを簡単に取り除けます。

人間工学について

ここでは、健康的な環境で作業を行うためのヒントを示します。

キーボード

キーボードを使うときは肩に力を入れすぎないようにしてください。上腕と前腕の角度が、ほぼ直角になるようにします。また、手首と手のひらは、ほぼ一直線になるようにしてください。

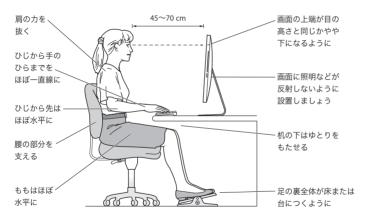
頻繁に手の位置を変えると、疲労を防止できます。休みなしで集中して作業すると、手や手首、腕などの不快感が増す可能性があります。手や手首、腕などの痛みや不快感が慢性的になってきたら、専門医に相談しましょう。

マウス

マウスはキーボードと同じ高さに置き、無理なく届く範囲にあるようにします。

ディスプレイ

ディスプレイは、キーボードの前に座ったときに画面の上端が目の高さかそれよりもやや低くなるように設置しましょう。目から画面までの距離は各自で決めてかまいませんが、45 ～ 70cm 程度の間隔を取るのが一般的なようです。

ディスプレイは、画面に窓の明かりや照明などが反射しないような場所に設置しましょう。スタンドを使ってディスプレイを最適な角度に調整すると、移動の難しい光源からのまぶしさを軽減したり除去したりするのに役立ちます。

イス

イスは、調節機構付きで、快適で安定感のあるものが理想的です。イスの高さは、座ったときに太ももがほぼ水平になるように調節しましょう。このとき、足の裏全体が床に着くようにしてください。イスは、背もたれが腰の部分を支えるように調節しましょう。使っているイスの説明書などを参照して、背もたれを自分の身体に合わせて調節してください。

キーボードを操作するときにひじを直角に保つために、イスの高さの調節が必要になることがあります。イスを高くしたことで、足の裏全体が床に着かなくなったときは、足を台のようなものに載せてください。机の高さを調節できる場合は、足を台に載せる代わりに、机を低くしてもかまいません。また、机よりもやや低い位置にキーボード専用の台が付いている机を利用する方法もあります。

人間工学について詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/about/ergonomics

環境向上への取り組み

Apple Inc. では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。

詳しくは、次の Web サイトを参照してください：

www.apple.com/jp/environment

法規制の順守に関する情報

FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or television reception is suspected.

Radio and Television Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and television reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or television reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the television or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the television or radio.
- Move the computer farther away from the television or radio.
- Plug the computer into an outlet that is on a different circuit from the television or radio. (That is, make certain the computer and the television or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple Authorized Service Provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or consult an experienced radio/television technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product has demonstrated EMC compliance under conditions that included the use of compliant peripheral devices and shielded cables between system components. It is important that you use compliant peripheral devices and shielded cables (including Ethernet network cables) between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, television sets, and other electronic devices.

Responsible party (contact for FCC matters only):
Apple Inc. Corporate Compliance
1 Infinite Loop, MS 26-A
Cupertino, CA 95014

Wireless Radio Use

This device is restricted to indoor use when operating in the 5.15 to 5.25 GHz frequency band.

Cet appareil doit être utilisé à l'intérieur.

この製品は、周波数帯域 5.18 ~ 5.32 GHz で動作しているときは、屋内においてのみ使用可能です。

Exposure to Radio Frequency Energy

The radiated output power of this device is well below the FCC and EU radio frequency exposure limits. However, this device should be operated with a minimum distance of at least 20 cm between its antennas and a person's body and the antennas used with this transmitter must not be colocated or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

FCC Bluetooth Wireless Compliance

The antenna used with this transmitter must not be colocated or operated in conjunction with any other antenna or transmitter subject to the conditions of the FCC Grant.

Canadian Compliance Statement

This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Cet appareil est conforme aux normes CNR exemptes de licence d'Industrie Canada. Le fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences et (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

Bluetooth Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la Class B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Industry Canada Statement

Complies with the Canadian ICES-003 Class B specifications. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada. This device complies with RSS 210 of Industry Canada.

Bluetooth Europe—EU Declaration of Conformity

This wireless device complies with the R&TTE Directive.

Europe—EU Declaration of Conformity

See www.apple.com/euro/compliance.

Български Apple Inc. декларира, че това iMac е в съответствие със съществените изисквания и другите приложими правила на Директива 1999/5/ЕС.

Česky Společnost Apple Inc. tímto prohlašuje, že tento iMac je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 1999/5/ES.

Dansk Undertegnede Apple Inc. erklærer herved, at følgende udstyr iMac overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 1999/5/EF.

Deutsch Hiermit erklärt Apple Inc., dass sich das iMac in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 1999/5/EG befinden.

Eesti Käesolevaga kinnitab Apple Inc., et see iMac vastab direktiivi 1999/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

English Hereby, Apple Inc. declares that this iMac is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

Español Por medio de la presente Apple Inc. declara que este iMac cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 1999/5/CE.

Ελληνικά Mε την παρούσα, η Apple Inc. δηλώνει ότι αυτή η συσκευή iMac συμμορφώνεται προς τις βασικές απαιτήσεις και τις λοιπές σχετικές διατάξεις της Οδηγίας 1999/5/ΕΚ.

Français Par la présente Apple Inc. déclare que l'appareil iMac est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 1999/5/CE.

Islenska Apple Inc. lýsir því hér með yfir að þetta tæki iMac fullnægir lágmarkskröfum og öðrum viðeigandi ákvæðum Evróputilskipunar 1999/5/EC.

Italiano Con la presente Apple Inc. dichiara che questo dispositivo iMac è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 1999/5/CE.

Latviski Ar šo Apple Inc. deklarē, ka iMac ierīce atbilst Direktīvas 1999/5/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem.

Lietuvių Šiuo „Apple Inc." deklaruoja, kad šis iMac atitinka esminius reikalavimus ir kitas 1999/5/EB Direktyvos nuostatas.

Magyar Alulírott, Apple Inc. nyilatkozom, hogy a iMac megfelel a vonatkozó alapvetõ követelményeknek és az 1999/5/EC irányelv egyéb elõírásainak.

Malti Hawnhekk, Apple Inc., jiddikjara li dan iMac jikkonforma mal-ħtiġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 1999/5/EC.

Nederlands Hierbij verklaart Apple Inc. dat het toestel iMac in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere bepalingen van richtlijn 1999/5/EG.

Norsk Apple Inc. erklærer herved at dette iMac-apparatet er i samsvar med de grunnleggende kravene og øvrige relevante krav i EU-direktivet 1999/5/EF.

Polski Niniejszym Apple Inc. oświadcza, że ten iMac są zgodne z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 1999/5/EC.

Português Apple Inc. declara que este dispositivo iMac está em conformidade com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 1999/5/CE.

Română Prin prezenta, Apple Inc. declară că acest aparat iMac este în conformitate cu cerinţele esenţiale şi cu celelalte prevederi relevante ale Directivei 1999/5/CE.

Slovensko Apple Inc. izjavlja, da je ta iMac skladne z bistvenimi zahtevami in ostalimi ustreznimi določili direktive 1999/5/ES.

Slovensky Apple Inc. týmto vyhlasuje, že toto iMac spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 1999/5/ES.

Suomi Apple Inc. vakuuttaa täten, että tämä iMac tyyppinen laite on direktiivin 1999/5/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

Svenska Härmed intygar Apple Inc. att denna iMac står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 1999/5/EG.

A copy of the EU Declaration of Conformity is available at: www.apple.com/euro/compliance

This equipment can be used in the following countries:

AT	BG	BE	CY	CZ	DK	EE	FI	FR	DE	GR	HU
IE	IT	LV	LT	LU	MT	NL	PL	PT	RO	SK	SL
ES	SE	GB	IS	LI	NO	CH					

Korea Warning Statements

대한민국 규정 및 준수

방통위고시에 따른 고지사항
해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음,
이 기기는 인명안전과 관련된 서비스에 사용할 수 없습니다.

B급 기기(가정용 방송통신기자재)
이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로
가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지
역에서 사용할 수 있습니다.

Singapore Wireless Certification

Complies with
IDA Standards
DB00063

Taiwan Wireless Statements

無線設備的警告聲明

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前項合法通信指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

如有這 頻率:

於 5.25GHz 至 5.35GHz 區域內操作之
無線設備的警告聲明

工作頻率 5.250 ～ 5.350GHz 該頻段限於室內使用。

Taiwan Class B Statement

Class B 設備的警告聲明
NIL

警告
本電池如果更換不正確會有爆炸的危險
請依製造商說明書處理用過之電池

Japan VCCI Class B Statement

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

Russia

ME67

外部 USB モデムに関する情報

外部 USB モデムを使用して iMac を電話回線に接続する場合は、モデムに付属の書類に記載されている通信当局の情報を参照してください。

ENERGY STAR® Compliance

As an ENERGY STAR® partner, Apple has determined that standard configurations of this product meet the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency. The ENERGY STAR® program is a partnership with electronic equipment manufacturers to promote energy-efficient products. Reducing energy consumption of products saves money and helps conserve valuable resources.

This computer is shipped with power management enabled with the computer set to sleep after 10 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

For more information about ENERGY STAR®, visit: www.energystar.gov

廃棄とリサイクルに関する情報

この記号は、お使いの製品をお住まいの地域の条例や規制に従って適正に廃棄する必要があることを示します。お使いの製品の寿命が切れたときは、Apple またはお住まいの地域の自治体に問い合わせて、リサイクルの方法を確認してください。

Apple のリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：www.apple.com/jp/recycling

European Union:Disposal Information

The symbol above means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

Türkiye

EEE yönetmeliğine (Elektrikli ve Elektronik Eşyalarda Bazı Zararlı Maddelerin Kullanımının Sınırlandırılmasına Dair Yönetmelik) uygundur.

Brasil: Informações sobre eliminação e reciclagem

O símbolo acima indica que este produto e/ou sua bateria não devem ser descartadas no lixo doméstico. Quando decidir descartar este produto e/ou sua bateria, faça-o de acordo com as leis e diretrizes ambientais locais. Para informações sobre o programa de reciclagem da Apple, pontos de coleta e telefone de informações, visite www.apple.com/br/environment.

バッテリーの廃棄に関する情報

バッテリーを廃棄する際は、お住まいの地域の条令および廃棄基準に従ってください。

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerät am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

California: The coin cell battery in the optional Apple Remote contains perchlorates. Special handling and disposal may apply. Refer to: www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate

台灣

廢電池請回收

Taiwan Battery Statement

警告：請勿戳刺或焚燒。此電池不含汞。

Chinese Battery Statement

警告： 不要刺破或焚烧。该电池不含水银。

中国

有毒或有害物质	零部件			
	电路板	显示屏	附件	键盘 / 鼠标
铅 (Pb)	X	X	X	X
汞 (Hg)	O	O	O	O
镉 (Cd)	O	O	O	O
六价铬 (Cr, VI)	O	O	O	O
多溴联苯 (PBB)	O	O	O	O
多溴二苯醚 (PBDE)	O	O	O	O

O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。

根据中国电子行业标准 SJ/T11364-2006 和相关的中国政府法规，本产品及其某些内部或外部组件上可能带有环保使用期限标识。取决于组件和组件制造商，产品及其组件上的使用期限标识可能有所不同。组件上的使用期限标识优先于产品上任何与之相冲突的或不同的环保使用期限标识。

本書には正確な情報を記載するように努めました。ただし、誤植や制作上の誤記がないことを保証するものではありません。

Apple
1 Infinite Loop
Cupertino, CA 95014
U.S.A.
www.apple.com

アップルジャパン株式会社
〒 163-1480 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティタワー
www.apple.com/jp